

やさしい政治
困った人に

新型コロナ対策の抜本的強化を

感染症対策の基本は「検査・保護・追跡」。PCR 検査を誰でも受けられる状況をつくり、「社会的検査」の実施で感染を抑え込みます。同時に、感染症対策を担う保健所へは体制の補強を。新型コロナの患者さんを治療する病院を支え、全ての医療機関の減収を補填し、医療体制を支えます。ワクチン接種は安全・安心を最優先に。東京五輪は中止し、コロナ対策に専念を。

少人数学級・学費半額 だれもが学べる環境を

多くの先進国では少人数学級・学費無償が当たり前。よりよい教育のために、新型コロナ対策としても有効な少人数学級を小・中学校で実現させます。そして、大学の学費を半減、本格的な給付制奨学金を創設し、お金の心配をせずに誰もが学べる環境を作ります。



原発・石炭火力を廃止し 再生可能エネルギーへの転換を

地震や災害の多い日本に原子力発電所を置いてよい場所はありません。原発ゼロを実現し、石炭火力を計画的に廃止しながら、再生可能エネルギーへ転換をすすめ、環境を守り、自然と共生する社会を作ります。

オール野党で 政権交代

比例近畿 (定数 28) 制度解説 政党名を書きます 個人名は無効です

比例代表は「日本共産党」と書きます

近畿ブロック名簿掲載予定者

こくた恵二 党国会対策委員長 (衆院 9 期) 京都 1 区重複	宮本たけし 前衆議院議員 (衆院 4 期・参院 1 期) 大阪 5 区重複	清水ただし 衆議院議員 (2 期) 大阪 4 区重複	こむら潤 兵庫・元尼崎市議 (1 期) 兵庫 8 区重複	たけやま彩子 党京都府ジェンダー 平等委員会事務局長	西田さえ子 党大阪府委員会 くらし・営業対策委員長
---	--	-------------------------------------	---------------------------------------	----------------------------------	---------------------------------

野党連合政権で

新型コロナ乗り越え 新しい政治を

若き
行動派!!

29歳

日本共産党

プロフィール

1991 年 12 月生まれ。大阪府出身。
大阪府立高専を経て京都大学大学院で原子力工学を学ぶ。
2017 年 3 月より日本共産党阪南地区委員会に勤務。
現在、衆議院大阪 18 区国政対策委員長、阪南地区常任委員。

[大阪 18 区] 高石市・和泉市・泉大津市・忠岡町・岸和田市

— 泉州民報 — No.93 2021/05/23 発行: 日本共産党阪南地区委員会 岸和田市作才町1-10-37 Tel:072-437-8411

党大阪18区国政対策委員長 阪南地区新型コロナ対策本部長

もちづき
りょうすけ
亮佑

誰ひとり 取り残さない社会へ

～もちづき亮佑はこんな人～

原発事故に衝撃を受け 大学院では原子力工学を専攻

大阪府茨木市で育ち、大阪府立高専で機械工学を学びました。高専在学中の2011年2月に学外で小型原子炉を使った実験に参加。何重にも安全装置が取り付けられた原子炉を見て、原子力の安全性を確信した直後、3月に起きた福島原発事故に衝撃を受けました。事故後、避難を余儀なくされた人が大勢いるのに、電力会社の都合で原発の再稼働が進められていく状況に、「原子力の分野で人民の側に立つ人が必要だ」と考えて京都大学大学院に進学、原子力工学を専攻しました。

安保法制に危機感 政治の世界へ

2012年には安倍政権が成立、右傾化する政治に危機感を持ちました。2015年には安保法案が多くの憲法学者によってその違憲性が指摘される中で強引に審議が進められる状況に、「何かしなくては」と安保法案反対の運動に加わりました。知人とデモを主催したり、2万人の集会でスピーチしたりと、初めての経験が続きます。これを契機に政治の世界に飛び込むことになりました。

泉州地域でも野党共闘を

安保法制が成立したあと、「市民と野党の共闘」で安倍政権を倒そうという機運が高まる中で2017年9月に衆議院が解散されます。泉州地域でも、市民連合を中心に野党の候補者を一本化し、協力して選挙に臨もうとする話し合いが行われたものの、そう簡単にはまとまらず、いっそのこと自分が手を上げようかと真剣に悩みました。ところが、総選挙の直前になって、当時の民進党が希望の党に合流。泉州地域では、自分の思いを託せる方を候補者として推すことになりました。

コロナ禍乗り越え

新しい社会へ 政治を変えましょう



そして、今年、秋までに衆院選。安倍政治を継承し、さらに新型コロナ対応で後手に回る菅政権に、このまま政治を任せておくわけにはいきません。国民の命、健康、暮らしを守るためには、自民党や公明党にかわって、私たち野党が政権をとらなければいけないのです。新型コロナを乗り越え、その先に、一人ひとりの人間が大切にされ、誰一人取り残さない社会を作るため全力を尽くします。

カジノ誘致の
中止を大阪府に要望
(大阪市・2019年11月)

国民が主人公・命まもる政治へ 東奔西走



岸和田市教委へコロナ禍の下での
教育行政の改善を要望。
(岸和田市・2020年7月)



業者の方々から新型コロナウイルスの影響を聞き取り(岸和田市・2020年3月)



暑さ寒さに負けず街頭から国政の転換を訴え

